

京都大学音楽研究会

ハイマート合唱団

'74

第13回 定期演奏会

12月14日
府立勤労会館

母なる故郷よ
苔水のしたたりに

静まる山々

美しい青空に

木々はさわと
さわさわと

父よ母よ
故郷の地よ



ごあいさつ

本日はお忙しい中を私達の演奏会にようこそおこし下さいました。私達ハイマート合唱団が、京都大学音楽研究会の合唱部門として活動を始めて以来、既に十数年を経ようとしています。音楽面においてもサークル面においてもまだまだ未熟な私達ですが、様々な試行錯誤を重ねながらも、高い音樂性を身につけた眞の合唱サークルをめざして日々励んでおり、今宵の演奏会においても、日頃の練習の成果を最高度に發揮したいと思っております。

今回も、一昨年、昨年に引き続き、バッハのモテットに取り組むことになり、私達独自のバッハを聞いて頂けるものと思います。その他、ブラームス、邦人作品、男声合唱曲と今年もまた多彩なプログラムを組みました。どうか最後までごゆっくりお聴き下さいまして、きびしい御批判と変わらぬ御指導を賜りますよう、団員一同心からお願ひ申し上げます。

なお最後になりましたが、本年も私達のために客演指揮をして下さいます伊吹新一先生、並びに伴奏をして下さいます鈴木淳子さんに厚く御礼申し上げます。

1974. 12. 14.

マネージャー 田 村 純 夫

PROGRAM

I わたしの動物園

阪田寛夫作詩
大中恩作曲

てんとうむし

指揮 米澤俊彦

河童

Sop.Solo 鈴木美智子

マンモス

おのこおみな

からす

ひよっこ

II 人間の歌

堀口大學作詩
多田武彦作曲

縫ひつける

指揮 小笠原隆亮

涙の塩

Ten.Solo 高嶋昌二

浜の足跡

また一つ
木がいし

年の別れ

PROGRAM

III 筑後川

丸山 豊作 詩

團伊玖磨作曲

みなかみ

客演指揮 伊吹新一

ダムにて

ピアノ 鈴木淳子

銀の魚

Mezzo Sop. Solo 矢澤千絵

川の祭

Ten. Solo 米澤俊彦

河 口

休憩

IV 祝祭と記念の格言

プラークス作曲

„Fest-und Gedenksprüche“ (Op.109)

指揮 米澤俊彦

V モテット

J. S. バッハ作曲

„Fürchte dich nicht, ich bin bei dir“ (BWV228) 指揮 元木信弥

《恐るるなけれ、われ汝とともにあり》

曲 目 解 説

わたしの動物園

作曲者大中恩は、「柳子の実」などで親しまれている愛唱曲の作者として著名な大中寅二を父として恵まれた音楽的環境に育ち、邦人合唱曲界に新しい一面を開いた。現在日本の合唱団のレパートリーにはプロ・アマを問わず必ず彼の作品が取り上げられるという位、親しみをもって歌われている作曲家である。代表作は「私の動物園」の他に「日曜学校のころ」「五つの混声合唱曲」「五つのこどものうた」など数多くあげられ、いずれも捨て難い味をもち、彼の柔軟・多彩な活動ぶりを窺わせる。

作詩者阪田寛夫と大中恩は従兄弟同志で、また、共にクリスチャンの家庭に育ったという事も二人の作品形成の上に一影を投じている。私小説的色彩と作者自身が述べる「日曜学校…」にみられる子供の反語的な街いとはにかみは、同じ様に日曜学校に通った私自身にも、ある郷愁を呼び醒ますのである。

「私の動物園」は阪田との名コンビによる作品群の内では比較的初期のもので、1954年の初演以来、その個性的な詩の天真爛漫さ、楽譜面は一見平易そうでしながら實に細やかな和声上の配慮が醸し出すニュアンスの優しさなどが人々を魅了し、この組曲を歌わせ続けたのであろう。

てんとうむし—春、河童—初夏、マンモス—夏、おのこおみな—秋、からす—冬、ひよっこ—春と四季を一巡する。「てんとうむし」は「絵のない絵本」の冒頭の作者の独語を想させるプロローグ、午下りに泉の金魚の影を覗き込んだ思い出を彷彿とさせる「河童」、一転して「マンモス」のコミカルさ、創世と終末のイメージをだぶらせながら、駿足で過ぎる秋晴れの日々を印象的にうたいあげた「おのこおみな」の清炎、「からす」における雪と鳥と陽光の眩しいくらいのコントラスト、復活祭の卵・無垢な歓びに充ちた「ひよっこ」——「大人の視点でつくられた童話」のポジティブな側面が、純真さ、明快さを無意識裡に抑えがちな私達に一服の清涼剤の効果を与えてくれる様な作品である。

(K. N.)

人 間 の 歌

堀口大學作詩、多田武彦作曲に依る組曲「人間の歌」は昭和35年に作られた。

作曲者が、堀口大學の詩集『人間の歌』から6篇を選んで曲をつけたものであるが、そのもととなった詩集について、作者堀口大學は次のように述べている。

「この集は昭和1年詩集『砂の枕』を出してから昭和20年終戦に至るまでの大約20年間の作詩から選んで集録した。(中略) どうかこれは、ひとりの人間が20年間一生の夏から秋にかけての季節を生きて来た心のていかぎりの歌として読んでいただきたい。」

このような一人の詩人の半生記と言えるような詩集を選んで作曲した當時を多田武彦は次のように述懐している。

「曲を作った頃の人間と、この詩集の『人間』という言葉との間にはかなりの異和感があった。しかし考えてみると、環境に馴れ勝ちな故に時には純粋な心を見忘れるがちな(現在の)人間にとって、終戦直後のあの開放感や幸福感を思い起こすことは意外に大事なことではないかと考えながら曲を作ったことをはっきり覚えている。」

こうしてみると、この組曲は、一人の詩人の生き方を通して、現在の人間にある種の反省を求めているように思われる。

最後に、組曲の構成について簡単に述べると、曲は六曲で、数十篇ある詩の中から選んである。詩集に出てくる順序は、①涙の塩、②濱の足跡、③また一つ、④縫ひつける、⑤年の別れ、⑥木がらし、であり、最後の木がらしには、「音楽の為に」というただし書きがある。

しかし実際の組曲では、①縫ひつける、②涙の塩、③濱の足跡、④また一つ、⑤木がらし、⑥年の別れ、という順序になっている。

それぞれ味わいのある曲だが、全体を見た場合、曲が、急一緩、急一緩、急一緩、の順に配列されており、それが人間の感情の起伏を表わしているようで、おもしろいと思われる。

(R. O.)

ご存知でしょうか？ 料理名に人名を冠した料理は大変多く、特に国王や武将、宰相、作家、俳優や歌手の名をつけたものがあります。英国のビクトリア女王（1819～1901）の料理は特に多く、ソースやスープ等数十種もあります。19世紀の文豪ユーポーの名を冠したクリーム・ユーポーのポタージュ、鶏の料理でジョルジュ・サンド、ロシアの歌手シャリヤピンのステーキ、ヴェルディの権威やプッチーニのトスカ等歌劇の名を使うものもあります。イタリアのフローレンスで香辛料取引きの富豪の娘で、フランス国王アンリ2世の皇后となったカトリーヌは多数の調理士を伴って嫁嫁した事によって、フランス料理の近代的発達の源となったと云われ、そのイタリアのメディシス家の名を冠した料理名も数多くあります。

色々変るスープからロールパン・デザートに至る迄、失われつつある手造りの味をお楽しみ下さい。

- 円 居=百万辻店=レストラン=百万辻下ル西入ル=(771)7736
- まどい=近衛店=喫 茶=東山近衛東入ル=(771)0484
- 左 近=三 条 店=ス テ キ=三 条 木屋町角=(241)4013



曲目解説

筑後川

「スケールの大きさと、抒情のやわらかさがひとつの曲の中にうまく溶けあっている」團伊玖磨の合唱曲。その中で、「筑後なる石橋幹一郎に」と添え、1968年久留米音協合唱団のために書かれたのがこの曲である。

I みなかみ

いま うまれたばかりの川

阿蘇外輪の雄大で厳然たる姿、そこに源をもつ九州第一の長流『筑後川』の誕生。静かで大らかな旋律で導かれる「出発の歌」である。

さあ 未知の国々への旅行がはじまる

II ダムにて 谷川のせせらぎを通り、次第に大きくなつてゆく川も、人間の手によって造られたダムにせきとめられる。人々は川に願う。

もっと 深さをもつように

もっと 重さをもつように

もっと 冷静であるように

なぜって、川は私達人間の生活を潤し、そして私達の愛を育ててくれるのだから。

III 銀の魚 朝、魚を求めて静かに船を漕ぎ出す。

しつとりと胸の奥にしみ通つてゆくような音の流れの中に——それは川の流れでもあるのだが——たくましい川の男と清らかな川の女の織りなす様が描かれる。

IV 川の祭 河童伝説の多い筑後川。

どこからか、祭囃子が聞こえてくる

どどん どどん 太鼓が

ぱぱん ぱぱん 花火が

もしや、踊りの輪の中に十万、百万もの河童が加わつているかも……。

V 河口 筑後川の壮大なフィナーレ。

筑後平野の百万の生活の幸を

祈りながら川は下る 有明の海へ

「あゝ」と歓喜の声のうちに、筑後川の旅の幕が下ろされる。

L P 音楽喫茶
パンと洋菓子
中國料理

柳月堂

SNACK & COFFEE

MILLION

左京・百万辻・西入ル
TEL 781-8910

京・出町柳叡電前
TEL(781)5161 代表

客演指揮 伊吹新一



昭和4年京都に生まれる。立命館大学法学部卒、京都市立音楽大学指揮科卒。斎藤秀雄氏に師事。現在、堀川高校音楽科教諭、及び京都芸大講師。また大谷楽苑合唱部、立命館大学交響楽団、京都市民管弦楽団の常任指揮者として活躍しておられます。

先生に私達の演奏会で指揮していただくのも今宵で9度目になります。その間私達は、先生の暖かい御指導と音楽に対する積極的な御姿勢に接して多くの事を学んできました。今回は、これ迄とは多少趣きを異にした曲を振っていただきますが、先生の指揮棒の下で歌うと、私達はいつも先生の身体全体から放たれる一種の魔力に捕えられ、いつの間にか音楽する至上の喜びへと誘われるのです。

(M. A.)

ピアノ伴奏 鈴木淳子

「淳子ちゃん」という愛称で呼ばれる彼女、その愛くるしい笑顔が私達の人気的になってからもう2年近くになります。彼女は文学部の2回生、音研ソロ・グループに属するピアニストです。六月に行なわれた音研定期演奏会でのショパンを覚えていらっしゃる方も多いことでしょうが、その練習の熱心さには、同じ音研会員として頭のさがる思いです。私達の合唱の伴奏は、昨年度定期演奏会のハイドン作曲「四季」の練習に続き2度目です。そんなことから、今年は夏合宿にまで同行させてしまいました。今日も、きっと素晴らしい演奏をしてくれることでしょう。

(Y. M.)

喫茶・軽食

フローラ

左・吉田下大路町16
TEL 751-9865

曲 目 解 説

祝祭と記念の格言

ドイツ・ロマン派最大の作曲家ヨハネス・ブラームス（1833ハンブルク～97ウィーン）は、オペラを除くほとんどすべての分野に多くの作品を残した。合唱の分野においても、種々の伴奏形式の作品があり、その各々には、彼の合唱経験の深さがはっきり示され、巧妙な多声的処理がなされている。そうしたブラームスの合唱作品の頂点にあるのがこの「祝祭と記念の格言」（Op. 109）と、その姉妹作品といえる「三つのモテット」（Op. 110）である。

この「祝祭と記念の格言」は、混声四部の二つの合唱團を対立させた二重合唱の様式（ドッペル形式）による三つのモテットで構成され、ドイツ語訳の聖書から歌詞がとられている。ブラームスは、1889年、ハンザ同盟都市ハンブルクの名誉市民権を与えられたことに感謝して、翌年、この曲を市長ペーターゼンに献呈した。しかし、この曲の起源が他に存在することは、ブラームスがこの曲に関して書いたビューロー宛の手紙の中に示されている。

「……これは、三つの短かい頌歌風の作品で、八声部無伴奏です。これらは、まさしく国家の祝祭と記念の日のために書かれたものであり、そこには好ましくもライプチヒの日、セダンの日、それに戴冠式のことが明確に示されているといえます。（それにもこれ以上には！）」

この手紙から、彼が志向していた愛国的記念日とは、ライプチヒの戦、セダンの戦、1871年の皇帝宣言の日であることが明らかとなる。その中にフランスに対するドイツの戦勝記念日が二つあることは、19世紀当時の国民感情や愛国的心情へのブラームスの共鳴を表わすが、このことは、彼が最初、この曲の題名を「ドイツの祝祭と記念の格言」としていたこととも相通する。「……（それにもこれ以上には！）」という言葉によってブラームスは、ただ単に、国家的「祝祭と記念の格言」を創造しようとしただけであり、その作曲に際しては特定の祝祭記念日が考えられてはいたものの、それらの記念日に奉仕することまでは考えていなかったのである。

今日、人はこの曲から国家的心情を取り除こうとするが、その心情への傾倒の表明は、すでにブラームス自身によつて示されているのである。しかし、音楽概念からみた心情において、この曲は、はるかに超個性的、普遍的である。そして、この「祝祭と記念の格言」は、その雄大な音樂的思想的集中の力によって、すべてのア・カペラ合唱曲（無伴奏合唱曲）のうちで最も重要な作品の一つとなっているのである。

(T. Y.)

ある団員より

この曲が選曲案に上ったとき、多くの団員の感想は、「そんな曲あったの？」という非常に単純明快なものであった。そのような曲が定演用の曲として取り上げられるには、我等が愛する指揮者米澤氏のブラームスへの並々ならぬ執着とわが団特有の複雑な選曲条件に負うところが大きい。しかし、これもまた考え方によつては良いことで、建前として、「未開の分野にいどむ」という英雄的（？）気分にひたれ、また本音としては、「聴いている人だって大部分初めてなんだから」という安心感を持ちうるという二重の効果を持っている。加えて、曲自体のすばらしさもさすがブラームスと思わせるものがある。特に3番などでは、ブラームスのロマン性が最もよく発揮されており、ついついその情緒の中へめり込んでしまうほどである。ただ、欲を言えば、我等が米澤氏の能面的指揮ぶりが少し物足りなく感じられる。私としては3番など、べたべたのロマンチズムの中から、Amen の天国的清澄さを導き出したいのであるが、彼はあまりべたべたを好みないようで、ごくあっさりした歌い方で終わろうと考えているようである。しかし、何といっても、人がやったこともないようなものを取り上げるのは気分のいいもので、その点、「筑後川」や「モテット第4番」などとは少し異質の感激を味わうことができるであろうと、ひそかに期待している次第である。

(K. K.)

コンパに御利用下さい

すみれ寿司

一皿 30円より

百万遍西北角

TEL 781-3486
721-2049

旨い！ 安い！ が樽の味

てっちり…（その他）水だき料理

御席・御予約承ります

樽

木屋町店：木屋町三条下ル東 TEL (221-1461)

4・00pm～12・00pm

ぎをん店：花見小路四条上ル TEL (531-3323)

4・00pm～4・00am

曲 目 解 説

モ テ ッ ト

J・S・バッハのモテット第4番は、バッハがライプツィヒの聖トマス教会の音楽長を務めていた1726年頃作曲されたと思われる。

当時、バッハの創作意欲は主にカンタータの作曲に注がれており、モテットは様式的に既に時代遅れとなっていたようである。バッハにとってモテットは言わば手なぐさみのようなものであったかも知れない。

しかし、今日残っているバッハの七曲のモテットは、その手頃な規模と盛り込まれた内容の多様さとで、様々な合唱団の重要なレパートリーのひとつとなっている。

このモテット第4番は、大きく三つの部分に分かれている。まず、第1部では „Fürchte dich nicht, ich bin bei dir. (恐れてはならない、私はあなたと共にいる。) weiche nicht, denn ich bin dein Gott. (驚くな、私はあなたの神であるから。)“ という歌詞を、一定のリズムによって様々に変化させながらホモフォニックに展開する。第1コーラスと第2コーラスのかけ合いの妙には目を見張らされる。短い歌詞の繰り返しによる単調さを救っているのは転調の素晴しさで、バッハはここで転調のお手本を見てくれる。単調な歌詞の繰り返しは、その単調さゆえに、みごとな転調を一層際立たせて見せるのである。

第2部は、バスの „Ich stärke dich. (私はあなたを強くする。)“ に始まる、動きに満ちた活発な部分である。ここでは、ホモフォニーとポリフォニーが入り混った独特的の構成が取られていて、徐々に対位法的な取り扱いが多くなってくる。そして、最後で、冒頭の歌詞 „Fürchte dich nicht“ が歌われ、第3部のフーガへと入って行くのである。

第3部は、前半第1部第2部の二重合唱形式とは異なり、下三声による主題を二つ持つフーガと、ソプラノによるコラールで成り立っている。半音階的下降を主としたフーガ

と、単純なコラールの旋律とが見事な対照をなして進んで行く。時間的に見ても、このフーガは全曲の半分近くを占める重要な部分となっている。

ある意味では、このモテット第4番は大変地味な曲であるかもしれない。しかし、それだけに内容は深いものであるとも言える。我々がこの曲にどれだけ迫ることができるかお聴き頂きたいと思う。
(S. M.)

ある団員より

J・S・バッハのモテットの楽譜を検討してみていつも感じることだが、全七曲のうちどの曲についても、その構成はあまりにも緻密で、ほとんど驚異的ですらある。周到に計算し尽された各声部のポリフォニックな絡み合い、繊細極まりない転調の妙、ゴシック建築を思わせる堅牢な楽曲構造等々——しかも、このような高度な作曲技法自体が、切々たる信仰告白と不可分なのであって、たとえドイツ語の歌詞を十分理解できなかつたとしても、(もちろん理解できるに越したことはないが)、そこに開示された信仰の世界は、おのづから演奏者、鑑賞者の魂を限りない高みへと飛翔させるのである。

例えば試みに、この第4番の後半の低声三部によるフーガを見られたい。このフーガの半音階的テーマは、人間の信仰告白(ソプラノによって重ねて歌われるコラール旋律)に対する、神の救済の確約を表現している。非情なまでに人間の一切の感傷を拒否したかのように思われるこの禁欲的な楽句は、まさにそれ故にこそ、神の愛の絶対性を十全に表現しえているのではないか。

ともあれ、私達のつたない演奏が、壮大なJ・S・バッハの世界を瞬時なりとも皆様方と共有できれば幸甚に思う。

(H. S.)

フランスパン
てづくりの味

(有) 山田製パン所
サンドウィッチ・ホットドッグ

本店 左京区浄土寺下馬場町
TEL 771-5743
東店 左京区浄土寺下南田町
TEL 761-3780

珈琲店

もとせ

左京・百万遍西北筋
TEL 711-3427

古書最高買入

竹岡書店

銀閣寺電停西入
TEL 761-4554

PROFILE

元木信弥

彼は音量の変化を時間軸と声量軸によるグラフを書いて説明する。そのくせいつも言うことは「もっと感じて歌って！」である。模範に歌ってみせる彼の声にうっとり聞きほれていようものなら、「ぼんやりしないで！」と厳しい声がとぶ。しかし長い練習の後では、女声部に「疲れなかった？」と優しい言葉をかけるのを忘れない。そんな一見矛盾したような態度がその不思議な笑顔の中に混在している。彼はその指揮棒で、団員の声のみではなく心をまとめているのだという気がする。「俺についてこい」などとは決して言わないが、私達を自然とそんな気にさせ自らの世界へと引きずり込んでしまう魅力的な彼である。「蒼穹を翔る鳥を想起せしめる」と評される彼の華麗な指揮ぶりに魅了されて音程を間違えたりする団員が一人も出ないように！（H. M.）

米澤俊彦

昨年の12月、指揮者に選ばれた彼が最初にしたことは、眠れるだけ眠ることであった。「指揮者の間は、ハイマートのために動いて、きっと十分眠れないだろうから」と言って……。修学院にある下宿とハイマートのBoxとの間を自転車に乗り全速力で往復するのに忙しく、近くの曼殊院にも行ったことのない彼。ドイツ語の授業の時、ひたすらドイツ語の歌詞の発音に取り組む彼。練習の途中で少しでも団員に指摘されると考え込んでしまう彼。そんな彼の熱心でひたむきな指揮に出会うと、私達団員は、どうにかして彼の創り上げようとしている合唱へ近づくように頑張ろうと思うのである。前割のシュツツに続き彼がこのステージでぜひ振りたいと言い、彼の性格の二面を表わしているとも思われるブームスの「祝祭と記念の格言」と大中恩の「わたしの動物園」。この一年間指揮者として私達を導いてくれた成果を今宵の演奏で精一杯發揮することにより、彼のハイマートへの献身に応えたいと思う。（Y. H.）

小笠原隆亮

混声合唱団であるハイマート、その活動を陰でしっかりと支えているのが実はメンネルだという事実は知る人ぞ知る。やっかいな（？）ソプラノやアルトから開放されてのびのびと大声を張りあげて歌う野郎共の姿こそハイマートの誇りなのだという声しきり。さて、このメンネルには、不思議と毎年鋭い個性を持ったユニークな棒振りが登場するが、今年のメンネル指揮者Ryusukeもその一人。悪童、不肖の子などと良からぬあだ名をつけられて連日暴れまわっていた彼が、2回生になり、持ち前の情熱と不斷の努力により獲得した指揮法で我々に相対するようになって以来、我々は、彼の眼鏡の奥に光るあまりにも純粹な魂にひかれ続けてきた。今や、彼が指揮台の上に立つと、我々も、彼と同じように純粹な気持ちで音楽に没頭できるのである。彼は、現在、技術委員長兼メンネル指揮者というハイマートで一番忙しい男であるが、今宵の演奏で、これまでの彼の努力に報いてやりたいと思う。（S. T.）

Georges5 左・北白川小倉町バス停前
TEL 721-2583



紳士おしゃれの店 製造直売



マルエフ京都店

出町柳駅東10メートル
TEL (781) 8841



岡山演奏旅行

4月5日～8日 岡山演奏旅行

5日岡山大学グリークラブと交歓会

6日演奏会、

4月20日、27日 新入生歓迎演奏会（音研 Box）

5月18日～19日 新入生歓迎合宿（三井寺普賢堂）

5月26日 京都合唱祭に出席



土曜コンサート



夏合宿

11月2日～3日 メンネル合宿（三井寺普賢堂）

11月20日～22日 強化合宿（和邇浜青年会館）

11月23日 第41回音楽研究会定期演奏会（京大時計台ホール）

11月28日 京都大学蹴風会定期演奏会に賛助出演

12月14日 第13回定期演奏会（府立勤労会館）

洋酒喫茶
ビュッフェコーナー

凱旋門

京・河原町三条下ル二筋目東入ル
TEL (221) 0855・2755

役員および団員

顧問	高安国世	芦津丈夫
マネージャー	田村純夫	
サブマネージャー	喜多秀行	横山大助
ヴォイストレーナー	船瀬幸子	尾形光雄

Soprano	Alt	Tenor	Bass
山田絹裕子	鈴木美智子	能古秀政	柳川小五郎
天筒薬子	長峰恭子	眞徳田市	荒坂正一
森矢千裕子	林泰隆	徹雄上島	坂伊鈴五
矢中和子	井北恵文	俊英古京	鶴閑重清
西宮千佐和	○井上設	二俊京小指	岡坂清省
○中西和	北内設	幸林原井	坂下誠
○中嶋和	○井北設	一幸藤松	○加田元喜
○山百合	新家一ノ北	○川河百福	○森喜元
江河杉中保	律藤清	田川福保	○喜田耕一
河原谷中蓮	原佳令	澤有米	森横石
杉保池浜	佳令	田澤内川	木下大
	嘉	澤本高	山耕一
	江	添林近	山下岐
		藤嶋高	木下岐
		村尾若	長谷川一

パートリーダー パートマスター

MEMORIAL RECORD PLANNING



株式会社 京都サウンド・プロデュース ☎606 京都市左京区聖護院山王町14出雲会館内 TEL(075)751-0138

スキヤキコンパ会合に
御利用下さい
鍋料理・寿司

き よ す

京・寺町今出川上ル
TEL 231-5121・5122

お食事処

明 実

皆様方の

鈴蘭食堂

京都市左京区田中門前町24
TEL 781-8918

東一条電停西入ル南側

和洋定食の

花 菱

東一条万里小路西入ル

中華料理とやき肉

百 万 石

宴会コンパ承ります。 深夜3時まで営業

百万遍本店 721-2466・2659

洛北店 721-2464

京大と共に70年

理髪

美留軒

京時計台 TEL
(771)2964

東一条

教養部

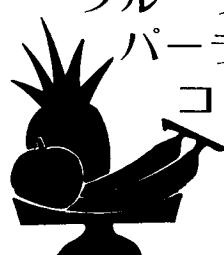
■美
留
軒

喫茶・軽食

玉 蘭

農学部前 771-3361
出町 231-7871

フルーツ
パーラー
コヤマ



京・北白川別当町バス停上ル
TEL 721-6358
AM 12:00 ~ AM 2:00

明るい売場で——太陽のお買物

イズミヤ
高野ショッピングセンター

営業時間 / 朝10時~夜8時〔毎木曜日定休〕 京都市左京区高野東開町16 ☎ 075(721)2101(代表)

喫 茶・お好み焼

ちろりん

銀閣寺電停東入ル
TEL 751-1919

COFFEE
カレー軽食
喫茶室
メイゾン民芸

京・北白川別当町バス停南西角
TEL (781) 9354

洋 酒
ワイン
liquor
foods 専門店 MONOBE

北白川電停東50米北側
TEL 781-4810

 シェル石油(株)
特約店
**株式会社
西村石油**

京都市左京区吉田泉殿町4番地
給油所・一般取扱所
電話 京都(075) 771-8435
791-1354 771-0137

味とムードが“ピッタリ”
忘年コンパ・新年コンパ
若人の集いを楽しくする

レストラン スター チェーン

総本店 京・寺町錦上ル 221-3128(代)

京極支店 新京極四条上ル TEL 221-2555
祇園支店 四条通繩手東入 TEL 561-4101
西陣支店 千本通一条上ル TEL 461-1903
大宮支店 四条通大宮東入 TEL 841-3405
八瀬支店 八瀬遊園内 TEL 781-9151

比叡山支店 比叡山頂上
TEL 701-4819
比叡山ヒュッテ 比叡山人工スキー場
TEL 781-9938
ルレ・オカザキ 東山二条東入
TEL 761-1326(代)
姉妹店ロマーナ桂店 9号線千代原口西入
平安ボウル西側
TEL 391-4992

BIG

ビック 銀閣寺店

1F 喫 茶

2F お食事処

クリスマスパーティー・忘年会・新年会の予約承ります

まずは TELにて ☎761-1681

西大路店●烏丸店●御池店●河原町店●敦賀店●淀店

大將軍電停前 烏丸車庫前 烏丸御池前 三条河原町 敦賀市 京阪淀駅前

TEL (075)

TEL (075)

TEL (075)

TEL (075)

TEL (07702)

TEL (075)

461-0347

441-0205

221-2902

211-3863

3-2184

631-2356

432-3860

222-0215

211-3864

222-0645

Heimat